

平成29年度
決算報告書

公益財団法人エイズ予防財団

独立監査人の監査報告書

平成 30 年 6 月 4 日

公益財団法人エイズ予防財団
理事会 御中

監査法人 薄衣佐吉事務所

代表社員

業務執行社員

公認会計士

田所貴広



<財務諸表監査>

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づく監査に準じて、公益財団法人エイズ予防財団の平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの平成 29 年度の貸借対照表及び損益計算書（公益認定等ガイドライン I-5 (1) の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）並びにその附属明細書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて、正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

財務諸表等に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

<財産目録に対する意見>

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づく監査に準じて、公益財団法人エイズ予防財団の平成 30 年 3 月 31 日現在の平成 29 年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

財産目録に対する理事者の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監査人の責任

当監査法人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

財産目録に対する監査意見

当監査法人は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

利害関係

公益財団法人エイズ予防財団と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	253,722,745	214,918,015	38,804,730
未収金	1,554,966	2,978,481	△ 1,423,515
前払金	155,263	125,905	29,358
貯蔵品	194,535	194,535	0
立替金	252,020	209,559	42,461
流動資産合計	255,879,529	218,426,495	37,453,034
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	147,130,602	146,857,326	273,276
投資有価証券	202,869,398	203,142,674	△ 273,276
基本財産合計	350,000,000	350,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	23,951,350	21,886,820	2,064,530
AAA共同事業積立預金	28,343,054	37,596,936	△ 9,253,882
特定資産合計	52,294,404	59,483,756	△ 7,189,352
(3) その他固定資産			
什器備品	9,983,120	7,349,212	2,633,908
電話加入権	16	16	0
ソフトウェア	7,927,914	124,810	7,803,104
保証金	4,454,252	4,208,240	246,012
その他固定資産合計	22,365,302	11,682,278	10,683,024
固定資産合計	424,659,706	421,166,034	3,493,672
資産合計	680,539,235	639,592,529	40,946,706
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	69,291,145	29,472,390	39,818,755
未払費用	1,880,655	1,828,746	51,909
預り金	3,123,867	4,125,439	△ 1,001,572
未払消費税	—	—	0
資産除去債務	2,011,443	2,011,443	0
流動負債合計	76,307,110	37,438,018	38,869,092
2. 固定負債			
退職給付引当金	23,951,350	21,886,820	2,064,530
固定負債合計	23,951,350	21,886,820	2,064,530
負債合計	100,258,460	59,324,838	40,933,622
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	58,343,054	67,596,936	△ 9,253,882
指定正味財産合計	58,343,054	67,596,936	△ 9,253,882
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(28,343,054)	(37,596,936)	(△9,253,882)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(320,000,000)	(320,000,000)	(0)
正味財産合計	580,280,775	580,267,691	13,084
負債及び正味財産合計	680,539,235	639,592,529	40,946,706

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,663,724	2,662,849	875
② 特定資産運用益	348	324	24
③ 事業収益	207,565,228	223,484,316	△ 15,919,088
④ 受取補助金等	139,391,482	153,976,124	△ 14,584,642
受取国庫補助金	118,501,000	137,401,000	△ 18,900,000
受取民間助成金	20,890,482	16,575,124	4,315,358
⑤ 受取寄付金	37,460,736	37,059,788	400,948
受取寄付金	24,115,909	22,092,539	2,023,370
募金収益	81,070	185,008	△ 103,938
指定正味財産からの振替額	13,263,757	14,782,241	△ 1,518,484
⑥ 雑収益	14,285,848	12,828,883	1,456,965
受取利息	510	289	221
その他雑収益	14,285,338	12,828,594	1,456,744
経常収益計	401,367,366	430,012,284	△ 28,644,918
(2) 経常費用			
① 事業費	386,733,789	420,841,659	△ 34,107,870
給料手当	148,156,896	169,458,826	△ 21,301,930
臨時雇賃金	18,750,910	19,299,055	△ 548,145
代替要員費	5,093,250	5,482,720	△ 389,470
退職給付費用	1,926,040	3,110,384	△ 1,184,344
法定福利費	22,556,922	25,708,650	△ 3,151,728
会議費	168,494	231,266	△ 62,772
旅費交通費	7,630,670	8,778,639	△ 1,147,969
通信運搬費	6,982,708	7,907,321	△ 924,613
減価償却費	1,807,599	1,630,780	176,819
消耗品費	8,028,896	11,928,763	△ 3,899,867
印刷製本費	17,553,183	18,996,164	△ 1,442,981
光熱水料費	1,647,574	1,738,182	△ 90,608
賃借料	25,902,491	26,106,316	△ 203,825
保険料	177,720	187,970	△ 10,250
諸謝金	5,753,004	6,828,277	△ 1,075,273
租税公課	5,652,456	6,414,764	△ 762,308
支払助成金	14,475,012	8,834,198	5,640,814
委託費	48,415,266	68,950,713	△ 20,535,447
診療医師情報網支援費	13,030,000	13,030,000	0
雑費	32,692,894	15,818,198	16,874,696
福利厚生費	241,624	288,693	△ 47,069
保守料	90,180	111,780	△ 21,600

科 目	当年度	前年度	増 減
②管理費	5,098,859	5,324,548	△ 225,689
給料手当	2,246,369	2,397,974	△ 151,605
退職給付費用	138,490	235,122	△ 96,632
法定福利費	303,121	314,468	△ 11,347
会議費	-	12,297	△ 12,297
旅費交通費	90,640	79,000	11,640
通信運搬費	9,298	9,208	90
減価償却費	473,951	501,408	△ 27,457
消耗品費	1,263	2,432	△ 1,169
光熱水料費	30,997	15,146	15,851
賃借料	135,192	93,439	41,753
租税公課	17,300	20,250	△ 2,950
委託費	1,641,528	1,631,148	10,380
雑費	10,710	12,656	△ 1,946
經常費用計	391,832,648	426,166,207	△ 34,333,559
当期經常増減額	9,534,718	3,846,077	5,688,641
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
① 固定資産除却損	267,752	30,585	237,167
經常外費用計	267,752	1,568,747	△ 1,300,995
当期經常外増減額	△ 267,752	△ 1,568,747	1,300,995
当期一般正味財産増減額	9,266,966	2,277,330	6,989,636
一般正味財産期首残高	512,670,755	510,393,425	2,277,330
一般正味財産期末残高	521,937,721	512,670,755	9,266,966
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	4,009,875	21,600,000	△ 17,590,125
② 一般正味財産への振替額	△ 13,263,757	△ 14,782,241	1,518,484
当期指定正味財産増減額	△ 9,253,882	6,817,759	△ 16,071,641
指定正味財産期首残高	67,596,936	60,779,177	6,817,759
指定正味財産期末残高	58,343,054	67,596,936	△ 9,253,882
III 正味財産期末残高	580,280,775	580,267,691	13,084

正味財産増減計算書内訳書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業								法人会計	合計
	普及啓発事業	助成事業	人材育成事業	調査研究事業	相談事業	国際協力事業	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
① 基本財産運用益							1,331,862	1,331,862	1,331,862	2,663,724
② 特定資産運用益							174	174	174	348
③ 事業収益	94,430,344	3,515,364	28,557,343	19,411,454	49,977,332		11,673,391	207,565,228		207,565,228
④ 受取補助金等	20,890,482	88,063,000						108,953,482	30,438,000	139,391,482
受取国庫補助金		88,063,000						88,063,000	30,438,000	118,501,000
受取民間助成金	20,890,482							20,890,482		20,890,482
⑤ 受取寄付金	13,353,757					1,000,000		25,907,247	11,553,489	37,460,736
受取寄付金	90,000					1,000,000		11,512,955	12,602,955	24,115,909
募金収益							40,535	40,535	40,535	81,070
指定正味財産より振替	13,263,757							13,263,757		13,263,757
⑥ 雑収益								2,747,593	11,538,255	14,285,848
受取利息								255	255	510
雑収益								2,747,338	11,538,000	14,285,338
経常収益計	128,674,583	91,578,364	28,557,343	19,411,454	49,977,332	1,000,000	27,306,510	346,505,586	54,861,780	401,367,366
(2) 経常費用										
① 事業費	132,387,690	108,668,947	28,557,343	23,163,348	50,019,332	215,660	12,902,647	355,914,967	30,818,822	386,733,789
給料手当	27,031,052	76,863,026	4,647,401	3,628,929	1,667,380	176,876	7,487,131	121,501,795	26,655,101	148,156,896
臨時雇賃金	9,708,463	137,734	747,698	33,200	8,074,625		39,352	18,741,072	9,838	18,750,910
代替委員費			5,093,250					5,093,250		5,093,250
退職給付費用	501,661	154,782	307,986	255,518	117,289	10,653	553,248	1,901,137	24,903	1,926,040
法定福利費	4,202,240	11,701,112	870,205	532,708	382,666	28,131	814,132	18,531,194	4,025,728	22,556,922
会議費	33,708	8,020	78,732	10,018	38,016			168,494		168,494
旅費交通費	2,808,292	1,552,340	2,213,651	628,511	338,956		53,180	7,594,930	35,740	7,630,670
通信運搬費	5,093,851	157,965	411,439	1,048,915	213,861		40,287	6,966,318	16,390	6,982,708
減価償却費	966,298			297,344	42,000		501,957	1,807,599		1,807,599
消耗品費	7,730,079	42,573	72,817	121,249	22,224		36,756	8,025,698	3,198	8,028,896
印刷製本費	11,931,119		1,120,348	4,501,716				17,553,183		17,553,183
光熱水料費	1,544,018	60,156					43,400	1,647,574		1,647,574
賃借料	12,420,601	403,407	2,350,804	898,056	9,629,238		196,329	25,898,435	4,056	25,902,491
保険料	86,900	80,000		10,820				177,720		177,720
諸謝金	1,659,700	156,400	1,114,550	2,352,600	437,354		32,400	5,753,004		5,753,004
租税公課	2,877,363			190,189			2,584,904	5,652,456		5,652,456
支払助成金		14,475,012						14,475,012		14,475,012
委託費	3,171,993	2,281,312	6,643,549	7,363,544	28,924,772		30,096	48,415,266		48,415,266
診療医師情報網支援	13,030,000							13,030,000		13,030,000
雑費	27,576,276	426,819	2,884,913	1,290,031	130,951		351,536	32,660,526	32,368	32,692,894
福利厚生費	14,076	168,289					47,759	230,124	11,500	241,624
保守料							90,180	90,180		90,180
② 管理費									5,098,859	5,098,859
給料手当									2,246,369	2,246,369
退職給付費用									138,490	138,490
法定福利費									303,121	303,121
旅費交通費									90,640	90,640
通信運搬費									9,298	9,298
減価償却費									473,951	473,951
消耗品費									1,263	1,263
光熱水料費									30,997	30,997
賃借料									135,192	135,192
租税公課									17,300	17,300
委託費									1,641,528	1,641,528
雑費									10,710	10,710
経常費用計	132,387,690	108,668,947	28,557,343	23,163,348	50,019,332	215,660	12,902,647	355,914,967	35,917,681	391,832,648
当期経常増減額	△ 3,713,107	△ 17,090,583	0	△ 3,751,894	△ 42,000	784,340	14,403,863	△ 9,409,381	18,944,099	9,534,718
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
① 固定資産除却損	267,752							267,752		267,752
経常外費用計	267,752	0	0	0	0	0	0	267,752		267,752
当期経常外増減額	△ 267,752	0	0	0	0	0	0	△ 267,752	0	△ 267,752
当期一般正味財産増減	△ 3,980,859	△ 17,090,583	0	△ 3,751,894	△ 42,000	784,340	14,403,863	△ 9,677,133	18,944,099	9,266,966
一般正味財産期首残高	△ 100,210,096	△ 52,171,607	△ 6,817,860	△ 7,219,553	△ 9,034,488	△ 4,111,928	284,424,559	104,859,027	407,811,728	512,670,755
一般正味財産期末残高	△ 104,190,955	△ 69,262,190	△ 6,817,860	△ 10,971,447	△ 9,076,488	△ 3,327,588	298,828,422	95,181,894	426,755,827	521,937,721
II 指定正味財産増減の部										
① 受取寄付金	4,009,875							4,009,875		4,009,875
② 一般正味財産への振替	△ 13,263,757							△ 13,263,757		△ 13,263,757
当期指定正味財産増減	△ 9,253,882	0	0	0	0	0	0	△ 9,253,882	0	△ 9,253,882
指定正味財産期首残高	37,596,936	0	0	0	0	0	15,000,000	52,596,936	15,000,000	67,596,936
指定正味財産期末残高	28,343,054	0	0	0	0	0	15,000,000	43,343,054	15,000,000	58,343,054
III 正味財産期末残高	△ 75,847,901	△ 69,262,190	△ 6,817,860	△ 10,971,447	△ 9,076,488	△ 3,327,588	313,828,422	138,524,948	441,755,827	580,280,775

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券：償却原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品：先入先出法による原価法

なお、貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 定額法

② 無形固定資産 定額法

なお自己利用のソフトウェアについては当財団内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	146,857,326	273,276	—	147,130,602
投資有価証券	203,142,674	—	273,276	202,869,398
小 計	350,000,000	273,276	273,276	350,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	21,886,820	2,064,530	—	23,951,350
AAA共同事業積立預金	37,596,936	4,009,875	13,263,757	28,343,054
小 計	59,483,756	6,074,405	13,263,757	52,294,404
合 計	409,483,756	6,347,681	13,537,033	402,294,404

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	147,130,602	(30,000,000)	(117,130,602)	—
投資有価証券	202,869,398	—	(202,869,398)	—
小 計	350,000,000	(30,000,000)	(320,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	23,951,350	—	—	(23,951,350)
AAA共同事業積立預金	28,343,054	(28,343,054)	—	—
小 計	52,294,404	(28,343,054)	—	(23,951,350)
合 計	402,294,404	(58,343,054)	(320,000,000)	(23,951,350)

4. 担保に供している資産

該当事項はない。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	26,279,446	16,296,326	9,983,120
ソフトウェア	9,660,858	1,732,944	7,927,914
合 計	35,940,304	18,029,270	17,911,034

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当事項はない。

7. 保証債務等の偶発債務

該当事項はない。

8. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の一部を運用益によって賄うため、債券により資産運用する。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

債券については、関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第548回東京電力社債	102,869,398	116,262,200	13,392,802
第6回三井住友FG劣後債	100,000,000	100,572,900	572,900
合 計	202,869,398	216,835,100	13,965,702

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
厚生労働科学研究費補助金	厚生労働省	—	88,063,000	88,063,000	—	—
地方ブロック拠点病院医療従事者等確保事業補助金	厚生労働省	—	30,438,000	30,438,000	—	—
ヴィーブヘルステア医学教育事業助成	ヴィーブヘルステア(株)	—	20,890,482	19,194,834	1,695,648	一般正味財産
寄付金	(公財)笹川記念保健協力財団(旧:(財)笹川記念保健協力財団)	30,000,000	—	—	30,000,000	指定正味財産
寄付金	AAA運営事務局	37,596,936	4,009,875	13,263,757	28,343,054	指定正味財産
合 計		67,596,936	143,401,357	150,959,591	60,038,702	

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的事業実施による振替額	13,263,757
合 計	13,263,757

12. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

①退職給付債務	△ 23,951,350
②退職給付引当金 (①)	△ 23,951,350

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

①勤務費用	2,064,530
②退職給付費用 (①)	2,064,530

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

13. 関連当事者との取引の内容

該当事項はない。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿残高	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	普通預金	146,857,326	273,276	—	147,130,602
	投資有価証券	203,142,674	—	273,276	202,869,398
	基本財産計	350,000,000	273,276	273,276	350,000,000
特定資産	退職給付引当資産	21,886,820	2,064,530	—	23,951,350
	AAA共同事業積立金	37,596,936	4,009,875	13,263,757	28,343,054
	特定資産計	59,483,756	6,074,405	13,263,757	52,294,404

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	21,886,820	2,064,530	—	—	23,951,350

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金として	2,071
普通預金	みずほ銀行東京営業部	運転資金として	188,584,800
	三井住友銀行本店	運転資金として	2,319,713
	三菱東京UFJ銀行神保町支店	運転資金として	55,365,037
振替口座	ゆうちょ銀行	運転資金として	7,451,124
		(現金預金計)	253,722,745
未収金	神田税務署	平成29年度消費税中間納付還付税額	737,900
	三菱UFJモルガン・スタンレー証券恵比寿支店第548回東京電力社債	基本財産未収利息	12,860
	大和証券本店第6回三井住友FG劣後債	基本財産未収利息	269,945
	秋田大学医学部附属病院他計5件	公5・相談事業の委託費のうち未使用分	534,261
		(未収金計)	1,554,966
前払金	(公財)結核予防会	公益目的事業及び管理目的の業務に使用している事務所の4月分賃借料	155,263
		(前払金計)	155,263
貯蔵品	DVD「HIV職業曝露の予防と対策」	公1・普及啓発事業に使用する資産	194,535
		(貯蔵品計)	194,535
立替金	郵送料、コピー料、市内交通費	役職員受託厚生労働科学研究費補助金	252,020
流動資産合計			255,879,529

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(固定資産)	基本財産				
	普通預金	みずほ銀行東京営業部	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業及び管理目的業務の財源として使用	147,130,602	
	投資有価証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券 恵比寿支店第548回東京電力社債 大和証券本店第6回三井住友FG劣後債	同上 同上	102,869,398 100,000,000	
			(基本財産計)	350,000,000	
特定資産	退職給付引当資産	普通預金 みずほ銀行東京営業部	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理	16,613,405	
		普通預金 三菱東京UFJ銀行神保町支店	同上	7,337,945	
	A A A 共同事業積立預金	普通預金 三菱東京UFJ銀行神保町支店	公1・普及啓発事業、A A A 共同事業資金として管理	28,343,054	
			(特定資産計)	52,294,404	
その他固定資産	什器備品	事務所付帯設備 (パーティション一式)	(共用財産) 公益目的事業及び管理目的業務の設備として使用	1,677,875	
		事務所付帯設備 (電気・空調・消防設備)	同上	299,980	
		耐火金庫・両袖机・移動書架	同上	1,248,899	
		ファイルサーバ他情報処理設備4点	同上	9,338	
		コミュニティセンター事業什器備品	公益目的保有財産であり、公1・普及啓発事業に使用	6,121,546	
		血液凝固異常症調査データベースシステム	公益目的保有財産であり、公4・調査研究事業に使用	625,482	
			(什器備品計)	9,983,120	
		電話加入権	03-5259-1811他 計16回線	(共用財産) 公益目的事業及び管理目的業務に使用	16
		ソフトウェア	血液凝固異常症調査データベースシステム 市販ソフトウェア1本	公益目的保有財産であり、公4・調査研究事業に使用 (共用財産) 公益目的事業及び管理目的業務に使用	7,907,334 20,580
				(ソフトウェア計)	7,927,914
保証金	(公財)結核予防会(水道橋ビル5階)	(共用財産) 公益目的事業及び管理目的業務に使用	4,208,240		
	(株)山ひさ (堂山山よしビル4階)	公益目的保有財産であり、公1・普及啓発事業に使用	246,012		
		(保証金計)	4,454,252		
		(その他固定資産計)	22,365,302		
固定資産合計				424,659,706	
資産合計				680,539,235	

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
未払金	厚生労働省	公2・助成事業のための国庫補助金のうち不用となり返還するもの	22,256,000
	同上	法人事業のための国庫補助金のうち不用となり返還するもの	2,603,000
	同上	公益目的事業1～4のための委託費のうち不用となり返還するもの	15,987,052
	同上	役職員受託厚生労働科学研究費補助金事業負担金	651
	(株)エムエヌシーシステムズ	公1・普及啓発事業のホームページ等制作費	8,197,956
	東京労働局	公益目的事業に従事する職員の労働保険料精算額	2,346
	全国健康保険協会・日本年金機構	2、3月分社会保険料	6,412,395
	非常勤職員	公益目的事業に従事する非常勤職員の3月分賃金、超過勤務手当	1,685,257
	NTTファイナンス(株)・NTTコミュニケーションズ(株)	公益目的事業及び管理目的業務に使用した3月分通信運搬費	72,406
	山口大学他2件	公5・相談事業に使用した委託費	1,411,054
	富士ゼロックス東京(株)	公益目的事業1に使用した3月分コピーチャージ料	36,419
	(株)オカモトヤ	公益目的事業及び管理目的業務に使用した3月分コピーチャージ料	86,279
	HIV感染症臨床医他13人	公2・助成事業の助成金	4,024,967
	アーバントラフィックエンジニアリング	公1・普及啓発事業に使用した資材梱包委託費	617,620
	みずほ銀行東京営業部	法人事業個人住民税取次手数料	648
	(株)NTTPCコミュニケーションズ	公4・調査研究事業の賃借料	46,440
	ヤマト運輸(株)	公1・普及啓発事業の通信運搬費	58,968
	(株)アドメディア	公1・普及啓発事業の印刷製本費	677,052
	大阪市税事務所	公1・普及啓発事業に使用するセンターの償却資産税	35,700
	仙台医療センター他3件	法人事業に従事する非常勤職員の労働保険料精算額	34,385
	神奈川県歯科医師会	公3・人材育成事業の委託費	240,756
	大阪市立総合医療センター	公3・人材育成事業の委託費	80,756
	(株)アスクル	公3・人材育成事業の事務用品費	3,127
	(株)ジービーエス	公1・普及啓発事業に使用した3月分コピーチャージ料	16,881
	(株)創栄企画	公4・調査研究事業の印刷製本費	2,894,832
	(株)アクセライト	公4・調査研究事業の委託費	367,632
	(公財)結核予防会	公益目的事業及び管理目的業務のための防火対象物定期点検料	21,816
	A A A運営事務局	公1・普及啓発事業の啓発素材発送費	171,986

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	未払費用 預り金 資産除去債務	箱豊製函(株)	公1・普及啓発事業の啓発素材 保管料・発送費	15,250
		新潟県保健衛生センター他4件	公益目的事業及び法人事業に従 事する非常勤職員健康診断料	48,009
		扶桑速記印刷(株)	公益目的事業1～4のための委員 会議事録作成費	37,476
		名古屋医療センター	公4・相談事業のための委託費	28,160
		臨床医2人	公1・普及啓発事業のための原 稿料	21,080
		医師、統計学者等4人	公4・調査研究事業のデータ解 析、管理等業務委託費、謝金	1,002,160
		イラストレーター1人	公1・普及啓発事業のためのイ ラスト料	4,490
		日本郵便(株)	公益目的事業及び管理目的業務 に使用した3月分郵送料 (未払金計)	90,139 69,291,145
		職員	公益目的事業及び管理目的業務 に従事する職員の夏季手当支給 見込のうち当期帰属額	1,880,655
		職員他	源泉徴収税	417,726
		職員	地方税(住民税)	674,400
		職員 その他	社会保険料 役員受託厚生労働科学研究費補 助金預金 (預り金計)	2,031,741 3,123,867
		その他	公益目的事業及び管理目的業務 に使用する事務所の原状回復費	2,011,443
流動負債合計				76,307,110
(固定負債)	退職給付引当 金	職員分	公益目的事業及び管理目的業務 に従事する職員の退職給付金の 引当金	23,951,350
固定負債合計				23,951,350
負債合計				100,258,460
正味財産				580,280,775